

2021年度 日本工学院八王子専門学校											
放送芸術科											
映像リテラシーC 2											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	笹本崇			実務 経験	有	職種	映像編集業務				
授業概要											
テレビ業界に就職する為に必要な一般的な技術知識を幅広く学ぶ。NHKや民放の特徴や違いから視聴率の知識を学び、カメラやVTRがどのような仕組みで動いているかや、編集に必要なテレビの構造や方式などを理解する。またInterBEE(国際放送機器展)の紹介を取り入れ最新の技術に触れる機会を作る。											
到達目標											
放送業界で使われている技術の基礎を幅広く学び就職後に役立たせる。自分の興味のある職種以外の技術を学ぶ事により、知らなかった事にも興味を持つ意識をつける。											
授業方法											
テキストを毎回配布、重要ポイントを空欄にしてテキストに書き込み覚える。映像の視聴を交えながら重要ポイント理解する。											
成績評価方法											
学期末に試験を行う。成績は試験結果と出席率の総合評価。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。											
履修上の注意											
キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
パワーポイントの投影画像を資料として配布する。毎回テーマを決めて映像作品(ドラマやドキュメンタリー等)を見せる。											
回数	授業計画										
第1回	NHKと民放について										
第2回	視聴率について										
第3回	コールサインについて										

2021年度 日本工学院八王子専門学校	
放送芸術科	
映像リテラシーC 2	
第4回	編集技術基礎(1)光の三原色について
第5回	編集技術基礎(2)色材の三原色について
第6回	CCDとCMOSについて
第7回	被写界深度について
第8回	～第9回世界のテレビ方式について
第10回	InterBEE(国際放送機器展)について
第11回	編集技術基礎(3)インターレースについて
第12回	編集技術基礎(4)プログレッシブについて
第13回	～第14回地デジ放送について
第15回	後期まとめ復習&後期試験対策